

「サンモニ」日本学術会議前議長・山極氏「いずれは学生が動員される。すごく私は不安」 日本の軍拡を指摘し、懸念

5/28(日) 11:20 配信コメント 2647 件

デイリー



日本学術会議前議長、[京都大学](#)前総長で総合地球環境学研究所所長の山極壽一氏が28日、TBS系「[サンデーモーニング](#)」に出演。

番組では、広島で行われたG7サミットについて特集。G7首脳による共同文書「[広島ビジョン](#)」についても紹介し、「ロシアによる核兵器のいかなる使用も許されない」との記述にとどまり、すべての国を対象に「核の使用は許されない」とした半年前のG20サミットでの宣言から後退したとの批判も上がっていることを伝えた。

司会の関口宏が「日本の（核兵器に対する）態度が一步も二歩、引いちゃったなって感じが私もするんですが…」と水を向けると、山極氏は、昨年制定された国家安全保障戦略について言及。「言い方の問題だと思うんだけど、“**日本を攻撃したら大変なことになると、相手国に思わせるような武力を持たなければならない**”と明記してあるわけですよ。軍拡競争に参加するってことでしょ」と指摘した。

続けて「私がすごく心配するのは…」と前置きし、「『**自衛隊員の数を増強することはない**』と書いてあるんだけど、戦争というのは兵士の数の問題ですから、ロシアとウクライナの問題を見ても分かるように」と話した。「いずれは学生が動員されるんじゃないか、これはすごく私は不安です」と懸念を示すと、「**学徒出陣**という、負の歴史を背負う各大学はそのことを肝に銘じなければならない。学生を戦地に行かせることだけは決してしたくない」と太平洋戦争時の学徒動員を引き合いに出して、持論を述べていた。